

バドミントン YONEZAWA

平成十三年二月二十八日 発行 VOL.19 第14号

二十一世紀に向けて

会長 近 藤 健 二

大雪で明けた二〇〇一年、雪片づけ等で体は疲れているでしょうが、バドミントンを楽しまれていることと思います。

二一世紀への目標として、次のように考えています。

まず、普及です。ここ十数年で普及が急速に進みました。その中で、毎年各高校より、男女五〇名以上の卒業生が出ています。しかし、社会人になってからも競技を続ける人が少ないのが現状です。また、家庭婦人で子育てが落ち着いた方、運動不足解消を目指す方々等が、参加しやすい環境づくりが必要です。そのためには、いかに楽しく、この次も参加したくなるような練習の場の雰囲気作りが必要です。さらに、種々の大会で交流し、親睦を深め、底辺を拡大していったほしいと思います。

次に強化です。東北ミニ国体および国体に出場し、全国の舞台で活躍する選手が育っています。また、少年団等で活動している小学生・中学生の活躍が目立ちます。指導

者のご苦勞を賞賛するとともにさらなるご指導をお願いいたします。

役員数十名による協会運営は、社会人からバドミントンを始められた方々と競技経験者とが、協力し行われています。各委員会が独自のアイデアを出し合い、大会では多数の参加者を募っています。協会を盛り上げていただいていることに感謝申し上げます。さらなる内容の充実と工夫を重ねつつ、協会が発展するよう願っています。

私も、一指導者、一競技者としてバドミントン愛好者を増やしながら、健康・体力作りと同時に競技力の向上も視野に入れ、生涯スポーツへと情熱を燃やしていきたいと思っています。



ジュニアの活躍目立つ!!

第6回東北小学生

バドミントン大会兼

第9回全国小学生

バドミントン大会予選会

●会場 福島県会津若松市

●期日 平成12年10月14、15日

・男子六年以下ダブルス

第二位 木川 大亮(長井スポ少)

長谷川圭太

・男子五年以下ダブルス

第二位 安部 惇士(長井スポ少)

佐藤 大樹

・男子四年以下シングルス

一回戦 船山 達郎

・男子四年以下シングルス

一回戦 木川 裕亮(長井スポ少)

・男子四年以下ダブルス

一回戦 紺野 烈

・女子五年以下ダブルス

第四位 福田 織映

・女子五年以下ダブルス

渡部 千秋(米沢南部スポ少)

・女子五年以下ダブルス

二回戦 松本 美奈(長井スポ少)

石川 絵理

・女子六年以下シングルス

一回戦 佐藤真理子(米沢南部スポ少)

・女子五年以下シングルス

一回戦 後藤 優果(長井スポ少)

二回戦 松川 睦美(米沢南部スポ少)

山形県バドミントン

スポーツ少年団交流大会

●会場 県総合運動公園

●期日 平成12年12月3日

・男子六年生以下ダブルス

第一位 木川 大亮(長井スポ少)

長谷川圭太

・男子五年以下ダブルス

第一位 安部 惇士(長井スポ少)

佐藤 大樹

・男子六年生以下シングルス

第三位 長谷川圭太(長井スポ少)

・女子六年生以下ダブルス

ベスト8 富岡 恵(長井スポ少)

五十嵐麻美

・女子五年以下ダブルス

第一位 松川 睦美(米沢南部スポ少)

ベスト8 後藤 優果(長井スポ少)

大塚真奈美

松本 美奈(長井スポ少)

石川 絵理

女子単

ベスト16 富岡 恵(長井スポ少)

佐藤真理子(米沢南部スポ少)

第9回全国小学生

バドミントン選手権大会

●期日 平成12年12月9日～10日

●会場 埼玉県久喜市

男子

・六年生以下ダブルス

長谷川圭太(長井スポ少) 出場

木川 大亮

・五年生以下ダブルス

安部 惇士(長井スポ少) 出場

佐藤 大樹

全日本ジュニア

●期日 平成12年9月22～24日

●会場 愛知県東海市

ジュニア女子

ジュニア新人女子 鈴木 希 出場

第6回山形県小学生

バドミントン大会

●期日 平成13年2月18日

●会場 県総合運動公園

男子

五年生

優勝 安部 惇士(長井スポ少)

ベスト5 佐藤 大樹(長井スポ少)

六年生

第三位 長谷川圭太(長井スポ少)

第三位 木川 大亮(長井スポ少)

女子

五年生

優勝 福田 織映(米沢南部)

第三位 松川 睦美(米沢南部)

後藤 優果(長井スポ少)

第27回山形県中学校

新人体育大会

●期日 平成12年10月15日

●会場 男子 山形五中

女子 山形四中

・男子団体 ベスト8 米沢二中

・女子団体 ベスト8 米沢二中

・男子単 ベスト8 鈴木 康之(米二中)

・女子単 ベスト8 高橋 優香(米二中)

・女子複 ベスト8 鈴木 碧(米二中)

ベスト8 高梨 江美

高梨 江美

第2 回置賜小学生バドミントン大会

(米沢市少年少女バドミントン交流大会)

●期日 平成12年11月3日

●会場 米沢市営体育館

シングルス	優勝	2 位	3 位
男 4 年 子 生	舩山 達郎 (白鷹)	木川 大亮 (長井)	紺野 烈 (長井)
男 5 年 子 生	安部 惇士 (長井)	佐藤 大樹 (長井)	佐竹 智也 (南部)
男 6 年 子 生	木川 大亮 (長井)	長谷川圭太 (長井)	菅原 秀俊 (白鷹)
女 4 年 子 生	井上奈々子 (広幡)	清井 美里 (広幡)	安部舞衣子 (南部)
女 5 年 子 生	福田 織映 (南部)	松川 睦美 (南部)	大塚真奈美 (長井)
女 6 年 子 生	富岡 恵 (長井)	甘粕 知恵 (広幡)	斎藤菜穂美 (広幡)
オープン シングルス	前山めぐみ (南部)	荒井 美穂 (南部)	須藤 裕美 (白鷹)
ダブルス	優勝	2 位	3 位
男 4 年 子 生	紺野 烈 木川 裕亮 (長井)	板垣 亨俊 (エンジェル)	
男 5 年 子 生	安部 惇士 佐藤 大樹 (長井)	山口 隼平 高岡 翔太 (長井)	
男 6 年 子 生	長谷川圭太 木川 大亮 (長井)	菅原 秀俊 舩山 達郎 (白鷹)	鈴木 達也 鈴木 広貴 (長井)
女 4 年 子 生	井上奈々子 高橋ゆりか (広幡)	斎藤 由佳 森谷 美穂 (白鷹)	高橋 彩 佐藤かおり (長井)
女 5 年 子 生	大塚真奈美 後藤 優果 (長井)	福田 織映 渡部 千秋 (南部)	矢戸 茉莉 高橋さゆり (広幡)
女 6 年 子 生	甘粕 知恵 斎藤菜穂美 (広幡)	佐藤真理子 松川 睦美 (南部)	富岡 恵 五十嵐麻美 (長井)

第3回ラケットショップ山形杯

バドミントン選手権大会

●期日 平成13年2月4日

●会場 県総合運動公園

男子ダブルス

第三位 小池 敬太(米沢二中)

女子シングルス

第一位 鈴木 希(長井南中)

女子ダブルス

第一位 鈴木 碧(米沢二中)

高梨 江美

米沢市中学校新人総合体育大会

●期日 平成12年9月16日

●会場 南原中

種 目	優勝	2 位	3 位	3 位
男 子 シングルス	鈴木 康之 (米二)	小池 敬太 (米二)	柿間 大輔 (米二)	渡部 和也 (米二)
男 子 ダブルス	小池 敬太 (米二) 渡部 和也 (米二)	鈴木 康之 (米二) 吉池伸太郎 (米二)	明珍 琢也 (米二) 柿間 大輔 (米二)	
女 子 シングルス	鈴木 碧 (米二)	高橋 優香 (米二)	高梨 江美 (米二)	安部 美希 (米二)
女 子 ダブルス	鈴木 碧 (米二) 高梨 江美 (米二)	伊藤 都 (米二) 早坂英里子 (米二)	安部 美希 (米二) 清水ゆかり (米二)	高橋 優香 (米二) 田中 良枝 (米二)



ナイターリーグの舞台裏

ナイターリーグ委員長 鈴木 元

平成十二年九月十七日に開幕し、十一月五日に閉幕した米沢地区社会人ナイターリーグは今回で二〇回目と、記念すべき大会が成功裏に終了しました。益々盛大に大会が開催できますのも、第一回大会以来運営に携わってこられた関係役員の方々、リーグ戦に参加されたチームのみなさんのご協力の賜だと深く感謝いたします。

さて、ナイターリーグを開催するにあたり、委員会の活動の様子を紹介したいと思います。

まず、要項の検討から始まります。約二ヶ月に渡る大会のため、四ヶ月前には期日や日程を決定し三ヶ月前に、会場の確保をしておかなければなりません。要項については前年までの反省を踏まえ、クラス分け基準の変更やリーグ毎の参加チームの数を勘案しながらの作業になります。申込みを受けてからでないといリーグ毎の参加チームの数を勘案しながらの作業になります。

申込みを受けてからでないといリーグ毎のバランスがわからないのが一番の心配です。要項を配り、大会への参加を呼び掛けます。その後組合せ会議を開催します。次のポイントに注意しながら組合せを考えていきます。①事前に不都合のわかる日程は組まない。②大会期間中に均等に試合があるようにする。③日程前半に昨年の上位チームが直接対戦しないようにする。

チーム代表者による調整会議を経て正式に試合の組合せが決定します。事前に不都合な日を記入してもらっているにもかかわらず、変更希望が出てきます。七ヶ月に渡るロングランですから、先々の予定までわからないということもあるでしょうし、委員会としては棄権の試合を極力なくし、多くの人たちに試合を楽しんでほしいと気持ちもありますので、できるかぎりのことはしたいと思います。しかし、他のスポーツ大会から見ると、参加者が大会日程に合わせて調整するということが少ないように感じられます。第二〇回大会では、各チームの協力により大変スムーズにいき、今までになく早く終了しました。

正式な日程が決まると、プログラムの作成・印刷に入ります。第三回から第十二回までは印刷業者に依頼していましたが、現在は委員会のまとめた手作りです。印刷する枚数は一〇、八〇〇枚におよびますので、6時間ほどかかります。さらに製本をするわけですが以前はB4を二つ折りにしていたものをB5両面印刷にしたことで、今では、2時間ほどで製本しています。あとは、会場の準備と進行そして試合結果の記録となります。

大会の進行と同時に閉会式の準備に入ります。会場の選定、内容の検討、会費の決定、賞品の準備などです。3年ほど前からサントリーの協賛をいただき、おかげで会費以上の内容で閉会式をさせていただいております。恒例のシャトル入れゲームや抽選会など楽しんでいただける内容を考えて

おりますが、更に良くするために多くの方々よりアイデアをいただければと思います。現在の米沢バドミントン協会の事業のなかでは、一二〇名ほどの参加者での交流の場が他に無いのが現状であり、閉会式の果たす役割は大きいものがあると思っています。

大会の舞台裏は五月の準備から始まり十一月の閉会式まで六ヶ月間に渡ります。他の大会と比べると長期間に渡り、集まる回数も多く大変なことには違いありません。しかし、その分やりがいがあり、終わったあとの満足感は一味違います。

第二一回大会も多くの方々に参加いただき、昨年以上の大会となるようよろしくお願いいたします。

第20回ナイターリーグ

●期日 平成12年9月17～11月5日
●会場 市営体育館

種目	優勝	2位	3位	4位
1部	夢的羽毛球集団	ブービーズ6?	皆川スペシャル	サウス&ブービー
2部	南部ファイターズ	玉 や ん ズ	アイリス♡ハニー	九 星 会
3部	松川バドミントン	米沢市役所A	万世クラブA	ス ボ ラ ー ズ
4部	KOMORI	鶴羽根泥っ伏す	東部バドクラブ	ア イ リ ス
5部	HIROHATA	三 沢	玉 ち ゃ ん ズ	鷹 山 ク ラ ブ



表彰チーム 長年にわたり大会に参加。



最優秀選手のみなさん

置賜選手権三十回を記念して

副会長 鹿 野 昭 男

【スタートの頃】

記憶をたどると、第一回を開催されたと思われる昭和四十年代、地区のバドミントンは当然ながら高校中心。男女とも年ごとに主導権が移動する群雄割拠の時、強いて言えば米東が首の差ぐらい先に出ていたかな？

ポチポチと各学校に顧問や、コーチ、指導者がそろいだし、「今度はうちが勝つ！」ため、自分勝手に試行錯誤を繰り返して、それぞれ独自の指導法を編み出しながら、挑戦意欲を駆り立てていたといつて良いでしょう。

そんな中で、「瓢箪から駒」のごとく米商の男子が単・複でインターハイ出場。それまで、県のバドミントン界の隙間風の感の深かったところに、全国、東北大会が急接近、「地区のトップから、県で勝つてやろう。」が芽生えたとしても不思議ではない。手っ取り早い高校生の強化策に、「もっと試合を！」「一般の人との対戦機会を！」

「その時期の最も良いのはオフの冬！」そんな発想から本大会が誕生したように思う。【記録のこと】「栄光の記録」中には昭和五十三年以前の記録はない。私自身の責任でもあると思っただけで、四十九年からの二年間の山形転勤時、以前の書類は全て置いていったが、予想以上に速い出戻りの古巣にはバドミントン関係の書類は一枚の紙切れもなかった。いろいろ聞き込みの情報を得ようとしたが、現在の記録にとどまっ

てしまった。

そのころの組合せ表は、グラフ用紙に鉛筆で書き込む方式でまともなプログラムを作れなかったし、選手層の薄さからその必要もなかった気がする。

【記憶に残る選手】私の最上のダブルスパートナー伊藤則久（現米沢駅長）。細身だが、身長に物を言わせて、天上から打ってくるスマッシュは脅威。ダブルスはめっぽうに強かった。彼がサーブをするときは基本通りに中央線上をまたぐと、相手のレシーバーのアタックが見えず、変わったシフトをとらざるを得なかった。コーチとしても一流で、米女OG当時の我妻・山脇組が青年女子として地区初の東北大会出場の土台を作ってくれた。

私を現役から引きずりおろした置賜OB勢を筆頭に梅津善助、当地区の公式試合のシングルスで初めて私を打ちのめした男。粘っこさと、正確なショットが印象的。その後、後輩の情野・笹木組が東北大会まで駒を進める因をなしたと確信する。

膝の故障からインターハイ、国体を目前にして挫折せざるを得なかった米商、山形女子短と羽根に青春をかけた五十嵐徳子、石山頼子（ともに米東OG）。みんなその当時のプレイがよみがえってくる。

【今後の展望】創設当時の地区のみ行事から、県の招待選手の参加の呼びかけなどで、大きく様変わりを見せてきた。県で優勝した選手の表彰もいつの間にか多すぎて

あまり価値観がなくなってきたように思う。「県の優勝」への貢献はもう終わった。次は東北大会や全国大会で好成績を残すべくアイデアが必要。いやもうそのスタートは、小関勝也の全国大会シニア入賞でわかるように切れている。大きな体育館のない悩みはなかなか消えそうにないが、新しい世代で新しい記録がさらに生まれ出ること期待してやまない。

置賜選手権大会

●期日 平成13年1月27・28日
●会場 米沢工業・九里学園

種目	優勝	2位	3位	3位
一部男子シングルス	石沢 良則 (東部)	神保 一寿 (東部)	鈴木 孝輔 (カチマス)	鈴木 博美 (南部)
一部男子ダブルス	神保 一寿 (東部) 近藤 洋二 (東北広重)	石沢 良則 (東部) 淀野 誠 (日立)	中沢 正幸 (丸定) 近藤 雄一 (ヤングス)	白幡 広司 (東部) 皆川 芳久 (〃)
二部男子シングルス	山口 正雄 (カチマス)	梅津 建太 (米東)	金田 圭 (米工)	近藤 健二 (南部)
二部男子ダブルス	大沼 昇 (西置賜地方) 鈴木 敏広 (〃)	仁科 憲治 (小国バド) 横川 雅也 (〃)	高橋 勲 (松川) 高橋 幹夫 (〃)	板垣 博 (カチマス) 山口 正雄 (〃)
一部女子シングルス	山口美羽子 (カチマス)	山口美百子 (カチマス)	鈴木 希 (長井南中)	鈴木 碧 (米二中)
一部女子ダブルス	鈴木 育子 (愛宕) 井上めぐみ (東部)	山口 朝子 (カチマス) 山口美羽子 (〃)	高梨 江美 (米二中) 鈴木 碧 (〃)	早坂丹貴子 (米沢アイリス) 鈴木恵美子 (〃)
二部女子シングルス	金田江里子 (アイリス)	佐藤久美子 (米商)	富岡 恵 (長井スポ少)	小林智加子 (長井高)
二部女子ダブルス	磯部 幾子 (アイリス) 須藤 澄子 (〃)	我妻 珠恵 (万世) 澤田美恵子 (〃)	須貝貴美子 (西置賜地方事務) 梅津 由紀 (〃)	村上 雪枝 (ズボラーズ) 本田 直美 (〃)

第43回全日本社会人大会

●期日 平成12年9月14・17日
●会場 宮城県塩釜市

男子シングルス

二回戦 石沢良則2―0三沢(京都)
三回戦 石沢良則2―1美濃(千葉)
四回戦 石沢良則0―2須賀(東京)

男子50才代シングルス

一回戦 山口正雄2―0林(岐阜)
二回戦 山口正雄0―2松井(東京)

第55回国民体育大会

バドミントン競技

●期日 平成12年10月15日・18日
●会場 富山県高岡市

成年男子一回戦

山形県チーム 石沢良則出場

少年女子二回戦

山形県チーム 山口美穂子出場

第17回全日本シニア大会

●期日 平成12年11月25・27日
●会場 徳島県徳島市

置賜地区高校一年生大会

●期日 平成12年10月8日
●会場 長井高校

種目	優勝	2位	3位	4位
男子団体	米沢工業	米沢東	長井工業	長井
女子団体	九里	南陽	興譲館	米沢商業
男子シングルス	高橋裕一郎 (米沢工)	小嶋康平 (米沢東)	林伴暁 (興譲館)	飯澤大介 (長井工)
女子シングルス	鹿間幸恵 (九里)	鈴木博子 (九里)	佐藤久美子 (米沢商業)	色摩茉衣子 (興譲館)

置賜地区秋期高校総体

●期日 平成12年9月16・17日
●会場 米沢工業

種目	優勝	2位	3位	3又は4位
男子団体	米沢工業	長井	米沢東	九里
女子団体	米沢東	長井	荒砥	興譲館
男子ダブルス	我妻博幸 大境勝行 (米工)	中嶋亮 安部智行 (米東)	酒井伸吾 高橋大樹 (米東)	小泉広年 小下弘嗣 (米東)
女子ダブルス	高橋文 高橋茜 (米東)	鈴木麻実 佐藤菜津美 (興譲館)	鹿間幸恵 情野真由美 (九里)	安部紫菜子 佐藤理英子 (長井)
男子シングルス	鈴木賢輔 (米工)	中嶋亮 (米東)	長谷部大輔 (米工)	我妻博幸 (米工)
女子シングルス	高橋文 (米東)	高橋茜 (米東)	青木優佳 (荒砥)	加藤由梨 (長井)

第10回麻屋杯地区高校団体選手権

●期日 平成12年11月12日
●会場 南陽高校

種目	優勝	2位	3位
男子団体戦	明日があるさ (米工)	babajiru.com (米東)	コン (長井)
女子団体戦	キャベツって なんだべ (長井)	興譲館A (米興)	智chan (米東)

第13回全国スポーツ レクリエーション祭

●期日 平成12年10月1～3日
●会場 石川県七尾市

(交流ゲーム)

山形県 2-1 京都府

(勝グループリーグ)

予選敗退

(出場者)

加藤 雅人、澤田 博
澤田美恵子、小形 欽也
鈴木 一則、須貝貴美子
梅津 由起、板垣 浩美

ジャワ杯 県高校一年生大会

●期日 平成12年11月25日
●会場 天童市スポーツセンター

男子団体

三位 米沢工業

女子団体

ベスト8 南陽



第13回NTT家庭婦人大会

●期日 平成12年9月3日
●会場 NTT体育館

・二部 アイリス 第三位
・三部 マリーゴールド 第三位

シリーズ ジュニア育成を考える ⑤

「無限の力をもった子供達」

小学生連盟理事長 仁科盛信

小学生連盟がスタートして、まもなく一年になるが、これといって特に変化があるわけではなく、私が思うのは、子供達に教える事は大変むずかしいという事であり、子供達は大人にはない無限の力をもっているわけで、その大切な無限の力を伸ばしてやるのも芽をつんでしまうのも我々大人であり、指導者であると思います。ただ一言で、強化、育成と言っても、当の子供達が集まらないのでは、話にならないわけで、出来るだけ多くの子供達を各少年団で受け入れていただいて、その中で勝てる力をもっている子には勝つ喜びを、又、そうでない子にはバドミントンの楽しさを知ってほしいと思います。今後の連盟の方向としては、各少年団の指導者が横の連絡をとりあい、より

よい指導方法とか、できるだけ団員の交流会、試合、練習等の機会を多くもち、よりよい方向で教えていきたいと思っております。又、一つの方法として可能であれば、団体戦などは置賜地区の選抜チームを作って県大会に出場するなども考えていきたいと思っております。ただ中学校にどの様につないでいくかが問題であり、残念ながら、現在米沢に一校だけしか部活がなく、今後、機会があるごとに各中学校に部活を作っていただくよう、協会の力も貸していただいて、お願いしていきたいと思っております。無限の潜在能力をもった子供達に、これからも皆様の絶大な応援をよろしくお願いいたします。



☆期待の星



鈴木 希さん
(長井南中)

一、プロフィール

生年月日

昭和六十二年十二月十五日

血液型 O型

身長 一五三 cm

体重 ?

二、おもな大会成績

県中学校総体 女子単ベスト8
全日本 Jr Jr新人女子 出場

三、質問コーナー

Q1 バドミントンを始めた年齢は？

七才のとき。

Q2 得意なショットは？

クリアー

Q3 目標にしているプレイヤーは？

龔智超。背はそんなに高くないけど、動くスピードがすごい。それにショットが正確。

Q4 全日本 Jrに出場しての感想は？

熊本3位の人と戦ったけど、ラリーが長くつづいて自分からミスをしてしまった。

九州の人はねばり強くひろつてくると思った。

Q5 愛読書は？

まんがと小説、あとバドミントンマガジン

Q6 好きなタレント(タイプ)は？

タレントはいない。タイプはバドをがんばってて、性格はおもしろい人。

Q7 好きな食べ物？

いちごとチョコとり肉。

Q8 ライバルは？

自分自身

Q9 練習で大切にしていることは？

ミスをしない。速く動けるように意識している。

Q10 将来の夢は？

オリンピックに出たい。ほかのいろんな大会にもいっぱい出る。もっと強くなってだれにも負けない。

第6回山形県シニアバドミントン選手権大会

●期日 平成12年9月23日

●会場 鶴岡中央高校

男子55歳ダブルス

第3位 梅津 利男(長井)

三嶋 陳夫(長井)

オープンダブルス

優勝 鈴木 博美(米沢南部)

福田 織映(米沢南部)

準優勝 鈴木 一則(長井スポ少)

富岡 恵(長井スポ少)

第3位 上村 正人(長井スポ少)

長谷川 圭太(長井スポ少)

第4回YTS杯山形県バドミントン大会

●期日 平成12年11月26日

●会場 山形県総合運動公園アリーナ

親子(男親)ダブルス

第3位 佐藤 浩雄(長井スポ少)

佐藤 大樹(長井スポ少)

鶴岡オープンバドミントン大会

●期日 平成12年12月10日

●会場 小真木原体育館

男子シングルス

第二位 石沢 良則

第三位 神保 一寿

男子ダブルス

第三位 神保 一寿

遠藤 保樹(鶴岡)

第32回置賜地区社会人バドミントン大会

●期日 平成12年12月3日

●会場 米沢工業高校

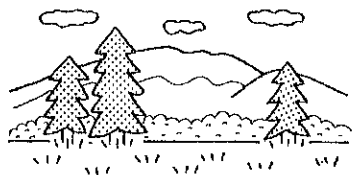
男子	優勝	2位	3位
Aクラス	小関 勝也 (米沢ヤングス) 淀野 誠 (日立米沢電子)	石沢 良則 (東部クラブ) 白石 司 (東部クラブ)	高橋 宣夫 (東部クラブ) 神保 一寿 (東部クラブ)
Cクラス	高橋 善靖 (南原クラブ) 清野 義房 (南原クラブ)	遠藤 富男 (ズボラーズ) 相田 広之 (ズボラーズ)	高橋 勲 (田村電機) 高橋 幹夫 (松川クラブ)
Dクラス	井上 賢治 (松川クラブ) 星野 健二 (松川クラブ)	二瓶 秀憲 (玉やんズ) 上野 満 (玉やんズ)	大戸 剛 (鷹山クラブ) 小室 伸一 (鷹山クラブ)
女子	優勝	2位	3位
Aクラス	鈴木 育子 (南原クラブ) 縮 亜希子 (万世クラブ)	我妻 栄子 (南原クラブ) 佐藤 典子 (アイリス)	鈴木恵美子 (アイリス) 早坂丹貴子 (アイリス)
Bクラス	中川 寿子 (アイリス) 鈴木みえ子 (アイリス)	山口 朝子 (アイリス) 金田江里子 (アイリス)	磯部 幾子 (アイリス) 小沢 理枝 (アイリス)
Cクラス	澤田美恵子 (万世クラブ) 我妻 珠恵 (万世クラブ)	渡部えり子 (万世クラブ) 清野 奈美 (万世クラブ)	縄野日香里 (南陽バド協会) 佐藤 紀子 (南陽バド協会)
Dクラス	梅津 由紀 (西置賜地方事務所) 玉田友紀子 (西置賜地方事務所)	山木 雅子 (万世クラブ) 二宮 淳子 (万世クラブ)	近田智恵子 (B&GCLUB) 近野たけ子 (B&GCLUB)

興譲小バド愛好会昔・今

—興譲小バドミントン愛好会—

バドミントン愛好会の発足時期は良くわかりませんが、昨年社会人ナイターバド大会連続20回出場で表彰を受けその歴史の長さを知りました。始めは、PTA活動の一環で、保護者と先生とが仲良く毎週水曜日、午後7時より興譲小体育館で練習し、楽しみ、時には子供達も参加し賑やかでした。初心者が多く基本もわからず、ただ毎週ラケットとシャトルで遊びながらバドミントンを続けています。自己流でプレーをしているうちの間にその魅力にとりつかれ今では運動不足解消、健康管理の一環として汗を流しています。ただ経験者が少なく指導者もいないので上達したい人や上手な人が定着しないのが問題です。年間目標として結果を気にせず、市民総体、ナイターバドには必ず出場することにしていきます。

最近、中部地区はドーナツ化と少子化現象で会員も少なくなり体育館の使用できるコートが空くときもあり、中部地区だけでは活動できなく地区以外の愛好者にも開放しています。この記事を読んでバドを楽しみたい人は水曜日遊びに来て下さい。大歓迎します。



第16回米沢レディースバドミントン大会

●期日 平成13年10月16日
●会場 米沢市営体育館

	1 位	2 位	3 位
Aクラス	早坂丹貴子 鈴木恵美子 (アイリス)	井上めぐみ (東部) 山口美地子 (会芳)	我妻 栄子 鈴木 育子 (南原)
Bクラス	縮 亜希子 古内 華奈 (万世)	磯部 幾子 清水 愛子 (アイリス)	沖田 愛子 永岡 裕子 (松川)
Cクラス	鈴木 智子 斎藤亜希子 (市役所)	中村 秀子 高橋 幸子 (南陽)	多田 晴子 嶋貫 泰子 (ハッスル)
			清野 奈美 (マリー) 堀内きみ子 (松川)

クラブ紹介

春期高校総体へ向かって

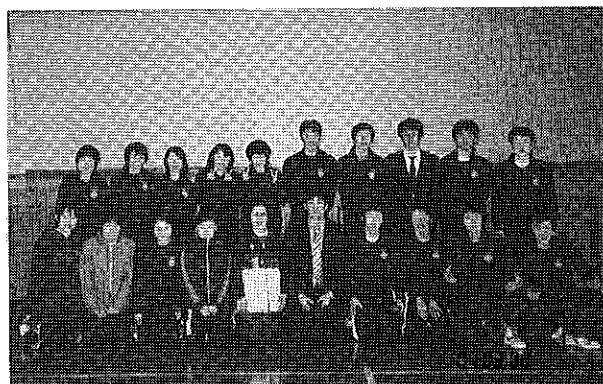
—米沢東高バドミントン部—

米沢東校バドミントン部は、2年生、18人、1年生、22人で西部先生、八嶋先生の指導の下で、現在活動しています。

冬場のこの時期は、水曜日と金曜日は体育館が使えなくなっていて、週に五回だけの練習時間になっています。夏に比べて、大幅に短縮された時間を有効に使って、多くコートに入ってもらえるようにと、練習と練習の間は、無駄な時間をつくらずに、きびきび動くということを中心にしています。

それから、これからの大きな大会は、春期総体と、遠い時期にあるため、目標が定まらず、だらだらしがちですが、前にもあったように、行動をきびきびと、そして、ランニングの時から声を出して、練習中にも、みんなで声を出し合って、ムードを高めてがんばっています。また、一般の方々も、忙しい中、時間をさいて、東校に来て指導してください。その教えていただいたことを思い出しながら、一つ一つの練習メニューに集中して練習しています。

春期総体での県大会上位入賞を目指して、これからも、米沢東校バドミントン部は、がんばっていきます。



第6回CDクラス愛好者ダブルス選手権大会

●期日 平成13年2月18日
●会場 米沢市立南原小学校

男 子	優 勝	2 位	3 位	3 又は 4 位
男 子 C クラス	高橋 勲 (田村電機) 高橋 幹夫 (松川バド)	遠藤 富男 (ズボラズ) 相田 広之 (ズボラズ)	宮口 等 (南部) 安部 弘 (南部)	高橋 善靖 (ユタ工業) 清野 義房 (エノミヤ電機)
男 子 D クラス	小室 伸一 (鷹山クラブ) 大戸 剛 (鷹山クラブ)	西塔 浩一 (鷹山クラブ) 佐藤 吉孝 (鷹山クラブ)		
女 子 C クラス	我妻 珠恵 (万世) 伊藤真理子 (興譲)	齋藤亜希子 (市役所) 鈴木 智子 (市役所)	玉田友紀子 (玉ちゃんず) 梅津 由紀 (玉ちゃんず)	井上 雪枝 (ズボラズ) 本田 直美 (ズボラズ)
女 子 D クラス	須貝貴美子 (玉ちゃんず) 安部美智子 (玉ちゃんず)	佐藤 淳子 (万世) 竹田みゆき (万世)	海藤 玲子 (万世) 山木 雅子 (万世)	菅 美喜子 (トランベリー) 鈴木 京子 (トランベリー)

「バドミントン競技で生じやすい障害と予防」

(キネシオテープの効用)



バドミントンはシャトルの動きに応じて前後左右への素早い動きが要求されます。その為に膝や腿・腰にダメージを受けることが多くなるのは皆さんも経験からご存知でしょう。ストップに伴う膝の前十字じん帯の損傷は特に中学・高校の女子が体重の増加する時期に多発します。このじん帯は関節内にあるためギブスを巻いても継がりませんので手術が必要です。また、小学生から中学生の男子に多いオスグッド病はお皿の下端に付着している脛が、すねの骨に付着している部分で骨がはく離している現象です。成長期では筋肉や脛の付着部の骨が未熟であり身長伸びについていけない状態にあります。ランニングやジャンプを控え、運動後のアイシングや太ももの前の筋力のストレッチが不可欠です。高校や社会人になっても痛む時は手術で、はがれた骨を取り除く必要があります。脛は筋肉に比べ血の流れが悪く老化や使い過ぎによって、小さな傷が痛み原因となります。この傷が治るとき元通りの組織でなく、柔軟性に乏しい固いものになるので、この部分が弱くなり二回三回と切ってしまう人もいます。アキレス腱は体の中で一番太い腱で、片足のつま先立ちでも体重の約2.5倍の力が加わります。ランニングやジャンプ、特にスタート時や着地では更に大きな力がかかります。この部位は押してみても痛みがある時はトレーニングを控えたり、靴のかかとを少し高くして負担を軽くし、ストレッチや温浴を十分に行うことです。アキレス腱に限らず肩や肘、手首の炎症は使い過ぎによっておこる場合がほとんどです。痛みがある時は無理をせずその部位を休ませましょう。と言われたり思っても練習は続けたい、試合も近いという時には通常より多くの時間をかけてストレッチ・クールダウンや温浴を徹底することは勿論、キネシオテープの力を借りることは賢明な選択肢の一つです。ここ5～6年の間に各種のスポーツでキネシオテープが使用されるようになりました。それまでのテーピングは起源がアメフトの怪我予防の目的で考案

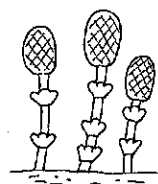
され、特に接触プレー多い競技で用いられてきました。しかし、伸縮性に乏しく固定された関節では可動性が無く、敏捷さを競うスポーツには適さなくなってきました。又強く締めることにより血液やリンパ液の流れも悪くなってしまふ負の部分もとりにぎたされ、そこで注目されてきたのが肩こりや腰痛、寝違い、めまい、便秘などの疾患を治すために考案され、医療現場で使用されていたキネシオテープです。そのキネシオには4つの効果があると言われます。

1. 筋肉を調節している神経の乱れを元に戻し筋肉を保護する。
2. 皮膚と筋膜・筋肉の間に隙間が生じ、血液や組織液を流すことで浮腫や内出血が改善され組織圧が下がって痛みや違和感がなくなる。
3. 皮膚や筋肉を刺激することで鎮痛効果がある。
4. 筋膜の調整と関節のズレを改善する。

以上のような効能と収縮性から、関節の動きを妨げず怪我の予防・障害の治療・リハビリにも使用出来るとともに最近では布や糊にも工夫がなされ、かぶれや臭いもなく日常的にも貼っておけるというメリットを生み、あらゆる競技で使用され、又従来の固定テープとの併用により多用途化しました。バドミントンで使用が多いのは3.5cm巾と5cm巾です。様々な本も出回って、貼り方が載っていますので是非使用してみてください。貼ることによって安心感が生まれ、集中力を高めてくれることにもなります。

(尚、これはキネシオの宣伝ではありませんのであしからず。)

参考：ザ・スポーツ、スポーツ外傷と傷害より



編集後記

21世紀が大雪とともに幕をあげました。記録的な大雪は永く人々の心の中に記憶されることと思います。「記録」ということで今号は9月からの大会記録をお届けします。

「記憶」ということでは、記憶に残る数々の名試合を見せてくれた置賜選手権大会が30回、ナイターリーグが20回を迎えました。おりしも、ジュニア育成のため置賜地区小学生連盟が設立されました。今後多くの選手が育ち、記憶に残る試合、記録に残る試合が数多く生み出されることと思います。

月日	大会および会議(会場)
4. 1	OKITAMA OPEN (米工)
4. 22	春一番MIX (南原小)
5. 12	地区高校総体 (市体育館)
5. 20	BSL米沢愛好者大会
6. 9	国体地区予選会及び 全日本ジュニア地区予選会
6	地区中体連
6. 24	地区小学生大会 (長井市)
7. 6	あやめ杯 (長井市)
7. 1	県国体予選会 (県総合)
7. 14	地区高校強化合宿 (米工)
7. 20	うごぎ姫バドミントンフェスティバル (市営体育館)
8. 19	市民総体 (市体育館)